

千駄ヶ谷日本語教育研究所
日本語教師養成講座
e-ラーニングコース
－ 講座案内 －



目次

千駄ヶ谷日本語教育研究所とは	2
e-ラーニングコースーポイント	3
コースの構成	4
各コースの詳細	5-6
時間・受講方法	7
教材・資料・著作権	7
受講期間	7
機器、ID・仮パスワード	8
入学金・受講料	9
申込み手続き	9
Q&A よくある質問	10

千駄ヶ谷日本語教育研究所は

1975年創立の日本語教育の専門スクールです。

創立以来、長年、外国人向けの日本語学校（東京・新宿区に2校、豊島区に1校）と日本語教師の養成講座（東京・新宿区）を運営しています。

日本語学校、日本語ボランティア講座、企業派遣等、様々な現場での実践から、学習者の多様なニーズに応えるノウハウを蓄積してきました。日本語教師養成講座にもそのノウハウを反映させ、現場での実践に欠かせない「理論」と「技術」を効率よく確実に習得できるカリキュラムを磨き上げてきました。修了生は10,000人を超え、日本国内、国外の教育機関で多数活躍しています。

2014年春、その養成講座にe-ラーニングコースを新設しました。

そして、2022年春、講座内容を全面リニューアルしました。

遠方で通学できない方、多忙でまとまった時間がとれない方にも、新たな学習機会をご提供します。

この講座で学ぶと、日本語教師のスタートラインに立つことができます。

国内・海外の日本語教育機関、大学、地域ボランティア教室等で日本語を教えるのに必要な知識や基礎技能が身に付きます。

このコースは、法務省告示校※以外の日本語教育の場で教えようという方、ならびに検定試験合格を目指す方のためのコースです。

※外国人が「留学」の在留資格をもって、専ら日本語教育を受けようとする場合については、その日本語教育を受ける教育機関は、法務大臣の告示をもって定められたものでなくてはなりません。それが法務省告示校です。

現在、日本国内の日本語教育機関には、「留学」以外の在留資格をもっている学習者を対象にしている機関やコースも存在します。また、海外で教える場合には、法務省規定の資格のしぼりはありません。

法務省告示校での教員資格を得る日本語教師養成講座（420時間総合課程）は[こちら](#)

※HP : https://www.jp-sji.org/jp/course_fee/el/420e.html



**本格的な養成講座を
いつでも、どこでも、自分のペースで。
部分受講も可能です。**

いつでも

**朝、昼、夜、24時間いつでも、
学習できます。**

Φ通学講座の場合Φ
学習効果を考慮して、開講クラスごとに、授業の
曜日と時間が指定されています。
毎年1、4、7、10月に開講。

どこでも

インターネット環境があるところなら、
**国内でも海外でも、
自宅でも外出先でも受講できます。**

Φ通学講座の場合Φ
東京・高田馬場で開講。
駅からも近い立地です。

自分のペースで

IDの有効期間は1年（延長も可）。
期間内であれば、**自分のペースで**
受講できます。

Φ通学講座の場合Φ
クラスによって受講期間は3・6・9カ月（延長可）。
基本から順に、授業スケジュールに沿って受講しま
す。理論科目はe-ラーニングでの振替も可能。同じ
科目の繰り返し受講も可能（原則1回 *対面）。

コースの構成

日本語を教えるために必要な理論的な「知識」を学ぶ「**基礎知識**」コースと、教壇で教えるための「技術」の基礎を身に付ける「**実習基礎**」コースの2コース編成です。

※1コースのみの受講、さらに、実習基礎コースは部分受講も可能です。

基礎知識 コース	WEB:65 科目 受講料:73,000 円	日本語文法、音声学、外国語教授法、言語習得論、異文化コミュニケーションなど、 日本語教育に欠かせない理論 を学びます。 (詳細は5ページ)
-----------------	---	---

<ポイント>

- 通学講座の「420 時間総合課程」の理論科目から日本語教育に不可欠な科目を抜粋しています。コンテンツは 420 時間総合課程（通学コース）の授業の映像をまるごと提供していますので、教室で学んでいるような臨場感があります。
- 文化庁が「日本語教育人材の養成・研修の在り方について（報告）改定版」（平成 31 年度）において、日本語教師の養成における教育内容として示した「必須の教育内容」に基づいています。**日本語教育能力検定試験**対策にも**しっかり対応**したカリキュラム編成です。

実習基礎 コース	WEB:38 科目 受講料:64,000 円	日本語で日本語を教える教授法「 直接法 」を 基礎から 学びます。 (詳細は6ページ)
-----------------	---	--

<ポイント>

- 各講義で、実際の日本語の授業で教える具体的な学習項目（文法・句型）を取り上げます。
- 初級、中・上級の各レベル**について、学習項目の分析、授業の流れ、練習方法の目的と効果的な進め方などを、**豊富な授業例と解説を通して学びます**。
- 実際の授業の映像を「見て学ぶ」形式で作られています。通学講座を担当する教員による質の高い授業の展開を数多く見ることで、指導参考書などからは学べない実践的な指導技術を学ぶことができます。

基礎知識コース

【特色】

- 全 65 科目（65 講義）で、基礎的な内容から専門的な内容へと段階を追って理解を深められます。
- 「日本語教育能力検定試験」に徹底対応しているので、試験対策の勉強もできます。過去数年分の問題の分析をもとに選んだ、検定試験攻略に必要なキーワードを、各科目に盛り込みました。

【科目名】

- 日本語教育能力検定試験ガイダンス
- 社会・文化・地域・・・日本語教育事情 4 科目
- 言語と社会・・・社会言語学 4 科目、異文化コミュニケーション 2 科目
- 言語と心理・・・言語習得論 3 科目
- 言語と教育・・・外国語教授法 4 科目、評価法 4 科目、コースデザイン 1 科目、教材教具 2 科目、著作権 1 科目
- 言語・・・日本語文法 15 科目、音声学 8 科目、語彙・意味 6 科目、文字表記 2 科目、言語学概論 4 科目、対照言語学 4 科目、文章表現法 1 科目

実習基礎コース

【特色】

- 全 38 科目（38 講義）で、初級から中・上級までの指導方法を実演映像と解説を見ながら学びます。
- 日本語で日本語を教える「直接法」を基礎から効果的に身に付けるため、科目番号順に受講を進めます。
- 部分受講も可能です。

初級から中・上級までの基礎知識や技術を身に付けたい方 ➡ **実習基礎コース**

まずは教え方の基本を知りたい方 ➡ **実習基礎コース 初級 1**

知識や技能をもう 1 ステップ引き上げたい方 ➡ **実習基礎コース 初級 2**

中上級の「読解」指導に不安がある方 ➡ **実習基礎コース 中・上級**

【科目名】次ページ (p.6)

実習基礎コース

実習 1 直接法による日本語指導	実習 1-10 助数詞/QA	実習 1-21 【導入を深める①】 物の授受表現	実習 1-32 概論
実習 1-1 挨拶/～さん/物/これ・それ	実習 1-11 __と/__/か/__/や/__/よく/ときどき/あまり/ぜんぜん/QA	実習 1-22 【導入を深める②】 自他動詞/__/ておきます/__/てあります	実習 1-33 【文型・表現の教え方①】 __にもかかわらず、__
実習 1-2 これ・それ・あれQA	実習 1-12 動詞・イ形容詞の過去形/__/に行きます	実習 1-23 【導入を深める③】 __てみます/__/たことがあります	実習 1-34 【文型・表現の教え方②】 __かねない
実習 1-3 人称代名詞・QA/国籍/職業/自己紹介	実習 1-13 動詞の分類/可能形/__/そうです	実習 1-24 【変形練習を深める①】 受身形/使役形	実習 1-35 【副詞・接続詞の教え方】 __応
実習 1-4 所有 (__の) /QA	実習 1-14 て形/ __ています	実習 1-25 【変形練習を深める②/結合練習】 普通形/ __んです/ __ので、__	実習 1-36 【読解授業①】
実習 1-5 イ形容詞 (肯定・否定)	実習 1-15 __たいです/ __てはいけません __ないてください/ __てください	実習 1-26 【定着の確認を深める】 でも、__/自動詞のて形+います/ __ようです	実習 1-37 【読解授業②】
実習 1-6 動詞/QA	実習 1-16 __てもいいです/ __たほうがいいです・ __ないほうがいいです	実習 1-27 【QA練習を深める】 どんな	実習 1-38 【発展的活動/読解授業まとめ】
実習 1-7 あります/います/QA	実習 1-17 辞書形+とき、__	実習 1-28 【運用練習を深める】 音声教材を使った会話練習の進め方②	実習 1-39 【会話練習】
実習 1-8 __から__まで (場所・時間) /QA	実習 1-18 会話練習の進め方	実習 1-29 【全体の流れ】 初級授業紹介/ __たら、__	中・上級
実習 1-9 __より__のほうがQA	実習 1-19 音声教材を使った会話練習の進め方①	実習 1-31 敬語	

初級 1

初級 2

時間・受講方法

- 1 科目の視聴時間は平均 90 分程度です。
- e-ラーニングのコンテンツは、わかるまで何回も繰り返し視聴したり、わからなかった部分だけを取り出して学ぶこともでき、一つひとつの科目の学習内容を着実に身に付けていくことができます。

教材・資料・著作権

- LMS（学習管理システム）の科目欄に PDF ファイルで保存してあります。
- 冊子を使用するコースは別途郵送でお届けします。
- 書籍以外の上記の教材・資料の著作権は、千駄ヶ谷日本語教育研究所にあります。複製して第三者へ譲渡すること、または転貸することは禁止します。（書籍の著作権者は、各書籍に表記されています。）

受講期間

- 受講期間：**各コース手続き完了から 1 年。**
- 受講期間の延長：1 年間の延長が可能です。
延長手数料：各コース 11,000 円（税込み）

機器、ID・仮パスワード

機器・推奨動作環境

■視聴端末

Windows PC、Mac、iPad、iPhone、Android

※Cookie、Javascriptが有効であること

※レジュメの出力にはPC・プリンター等が必要です。

※Microsoft Edge や Chrome、Safari などのWEBブラウザがあれば、
視聴可能です。**特別なソフトは必要ありません。**



WindowsPCの推奨動作環境

OS	Windows 8.1/10/11
メモリ	2GB 以上
ブラウザ	Microsoft Edge, Chrome

Macの推奨動作環境

OS	macOS 10.15～
メモリ	2GB 以上
ブラウザ	Safari, Chrome

iPhoneの推奨動作環境

【OS】iOS 11～

Androidの推奨動作環境

【OS】8～

iPadの推奨

【OS】iPadOS 13～

■インターネット回線

光ファイバー等、1Mbps以上のネットワークを推奨。

■動作環境確認方法

【Windows】「スタート」→「コンピュータ」を右クリック。「メニュー」→「プロパティ」
表示されたダイアログボックスで確認できます。

ID・仮パスワード

申込み手続き完了後、講座のログイン画面のURL（アドレス）と個人のID、仮パスワードをお知らせします。

入学金・受講料（税込み）

- 入学金 11,000 円
- 受講料（教材費込み）
 - ・基礎知識コース（65 科目） . . . 73,000 円
 - ・実習基礎コース（38 科目） . . . 64,000 円
 - ・実習基礎コース 初級1（20 科目） . . . 45,000 円
 - ・実習基礎コース 初級2（10 科目） . . . 27,000 円
 - ・実習基礎コース 中上級（8 科目） . . . 17,000 円

申込み手続き

- 入学時期：随時
- 申し込み手続き

当校の HP コースページよりお申込みください。

お申込みから受講までの流れ



- お支払いについて
 - クレジットカード決済
VISA、MASTER、AMEX、DINERS、JCB が利用可能です。
 - 銀行振込
お申込み後 1 週間以内に、申込みなさった方のお名前で受講料をお振込みください。
※振込手数料はご自身でご負担ください。
- キャンセル・返金について
納入された受講料等の払い戻しは一切行いませんので、ご了承ください。

Q & A よくある質問

Q : 日本語教育能力検定試験を受けるには、「基礎知識コース」だけ受講すればいいですか。

A : 検定試験には、実習に関わる問題も出ることがあります。「基礎知識コース」と「実習基礎コース」の受講をお勧めします。

また、検定試験対策を集中的に行いたい方には、基礎知識コースと合わせて「検定試験対策コース（通学、または、e-ラーニング）」の受講をお勧めします。

Q : 教材がWEB上に組み込まれているということは、修了後は教材が見られなくなるのですか。テキストや紙の資料はありませんか。

A : 教材は、WEB上に組み込まれているものと、コースごとに書籍や印刷物の教材を郵送でお届けするものがあります。WEB上に組み込まれている教材はデータをダウンロードできますので、必要に応じてプリントアウトすることもできますし、ダウンロードしたデータを保存しておけば、修了後も教材を見ることができます。

e-ラーニングコースに関するお問い合わせは、メールでどうぞ。

email : center@jp-sji.org



千駄ヶ谷日本語教育研究所

<https://www.jp-sji.org/jp/>
☎03-6265-9570

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-26-7
名店ビル 6F
(JR 高田馬場駅徒歩 1 分)
(東西線高田馬場駅 5 番出口真上)

e-ラーニングコース

お問い合わせ email : center@jp-sji.org

お申込み <https://www.jp-sji.org/jp/elearning/>

伝統の通学コースも開講中

(高田馬場校)

◇420 時間総合課程 (全通学)

授業料 528,000 円

教材費 33,000 円 / 入学金 22,000 円

◇420 時間総合課程 (e-ラーニング+通学)

授業料 462,000 円 / 教材費 33,000 円

入学金 22,000 円

◇実習コース (通学)

◇検定対策コース (通学/e-ラーニング)